

なつて現れるのだ！ 今や、日本の金融ブルジョアジーは、金解禁を契機に、未曾有の産業の合理化——資本の攻勢を計畫して、全無産大衆に挑戦してゐるのである。

だが、日本資本主義の行詰りは、国内の、および植民地の無産大衆の生活を極度に犠牲にしても、尙ほ打開し得られない性質のものである。このことは日本の金融ブルジョアジーが最もよく知つてゐることである。それ故にこそ彼等は、現在、イギリス、アメリカ等々の帝國主義列強と共に隣邦支那へのより積極的な帝國主義的Xの機会を耽々としてゐらつてゐるのである。今や、イギリス、アメリカ、日本、等々の一聯の帝國主義列強と、ソヴイェット聯邦および支那のプロレタリアートを中心とするプロレタリア勢力との對立、および、イギリス、アメリカ、日本、等々の諸帝國主義國間の相互の對立は、益々尖锐化し、太平洋を中心とする第二の世界戦争の危機は、刻々に近接しつゝある。

要するに、最初から極めて脆弱なる自然的基礎の上に築き上げられた日本の帝國主義的資本主義は、今やその最後の段階に至つて、益々狂暴なる帝國主義的亂舞を演じつゝあるのだ。それが、日本資本主義の現勢である。

(2) 労働者の生活

早稲は米の收穫を減少せしめし、且つ都市産業の不景氣は子弟の失業、賃銀値下、用稼ぎ不能等を招き農民は例年の地主による搾取の上に異常なる財政的困難を増すのである。

(4) 無産市民の生活

労働者農民の購買力の減少の直接の影響を受ける者は小賣商人であり、大百貨店の増加は益々小賣商人の生活を壓迫する下級俸給生活者は俸給の値下げ又は無昇給、失業におびやかされ、労働者農民と共に家賃の高値に苦しむ。

(5) 水平社同人の生活

其生活は労働者農民の生活の外に立つものではないが殊に従來その生活を支へてゐた獨占的職業も漸次大資本に奪はれ、その多くは貧しい手内職に陥つてゐる。その上一般の差別的觀念に迫害せられ、その生活はいやが上にも窮乏化して行く

(6) 植民地民族の生活

植民地民族——殊に朝鮮の同胞は元、多く農民であるのだがその土地は大資本に巻き上げられて、土地からの離散を餘儀なくされ、日本や滿洲へ流浪するに至る。日本に在る朝鮮労働者は日本労働者と同じく産業合理化の苦痛を受くるは素より、特に差別觀念と特別に劣悪な労働條件の下に苦しい生活

金解禁の豫期と緊縮政策は必然に物價の一時的下落、貿易の不振を招き當然生産業の恐慌となつて現はれ、産業資本家は生き残りなが爲めの必死的緊急事として所謂産業の合理化の斷行に迫られる。

所謂産業の合理化とは何か。曰く弱小生産業の潰滅——工場閉鎖——。曰く操業の短縮。——人員の淘汰(失業者の大衆的生産)——。曰く労働時間の延長。曰く賃銀の値下げ等々——。

かくして労働者の生活はいやが上にも窮乏化して行く。

(3) 農民の生活

農民は緊縮政策、金解禁豫期の爲めの一時的物價の下落の好影響の下に立つようではあるが、農民の消費料は極めて少く殊に金解禁に伴ふ物價の下落は主として貿易品に於てのみ著しく現はれ内地生産消費物價にはさまでの影響を與へないのであり、又小賣値段に至つてはその物價下落の影響を反映する事極めて小であるから衣服代に多少の好影響を受くるのみであり、最大の消費物たる肥料等は甚大した影響を受くることなきのみならず、今年の收支について云ふならば既に肥料は高價を以て買入れの後で、然かもその代價の支拂は安い米を以てしなければならず、又農民の重要な副業たる藪その他の副業生産物は物價下落の直接の影響を受け、又今年の水害

を續けてゐる。然かも彼等は極端なる政治的抑壓を受け労働組合の台合すらも持ち得ざる状態にある。

(7) 政治的自由の抑壓

以上一切の被壓迫民衆は、その生活の窮乏化より脱出せんが爲めに、團結と、言論、出版、集會等により反抗を試みつゝあるが、それは支配階級の自己保全の必要による極度の彈壓下にある。又學生の研究の自由に對しても極端なる彈壓が加へられつゝある。

(8) 大衆の左翼化

以上の如き状態は必然に労働大衆の左翼化を來さずには置かない。最近、左翼の大衆は勿論右翼中間幹部の傘下にある労働大衆の資本家に對する抗争が、未だ曾て見ざる數多くの労働争議となつて現はれ、其参加人員の如き従來に見ざる多數を示してゐる。然し乍ら、それ等の争議は多く小企業に於て行はれ、多くは敗北(多くの場合、解雇者を出す事を容認してゐる——資本家の産業合理化の目的はそれで達せられてゐる)であり、徹底的に戦はれない。これは金解禁の豫期、緊縮政策の影響を蒙ることが小企業になる程重いこと、争議が右翼中間の幹部に指導せられることの多いが爲めである。然しそれにもかゝはらず多くの争議の勃發は廣汎な大衆が資本家地